

## 地域生活支援部会

### 受け入れ条件が整えば退院可能と見込まれる方々の現状と課題

#### 1 ヒアリング実施病院数

平成27年度に実施したアンケート結果を基に、8病院10人を対象に聞き取り調査。

#### 2 年齢と性別

年齢は、30歳～63歳で、性別は、男性7名、女性3名であった。

#### 3 入院期間

ほとんどの方が何らかの理由で精神科病院の入退院を繰り返しているが、長期間に渡る入院となっている。最も入院期間が長い方は、昭和62年から、短い方で平成24年からの入院であった。

#### 4 入院形態

7名が任意入院、3名が医療保護入院であった。

#### 5 主病名

9名が統合失調症、1名がうつ病であった。

#### 6 入院患者の状態

病院内での生活が自立しており、レクリエーション活動に参加する方など、状態が安定しており、退院の可能性が見込まれる方もいた。一方で、強迫観念や幻聴があり、病識がなく服薬の拒否があるなど、病状が不安定な方が多くいた。

#### 7 課題

長期入院により本人の退院意向が不明確な場合や意向が定まらないこと、また、家族が退院に反対するなど、本人以外に退院を困難にする要因も見られる。更に、家族が対応できない場合など、グループホーム等での生活が想定されるが、安心して住める場所の確保が困難。